

2019年11月26日

# 「200万人広島都市圏構想」の実現に向けて

広島市副市長 小池 信之



# 地理特性

総面積: 907km<sup>2</sup>

太田川

市街地 (デルタ)

平地: 18%

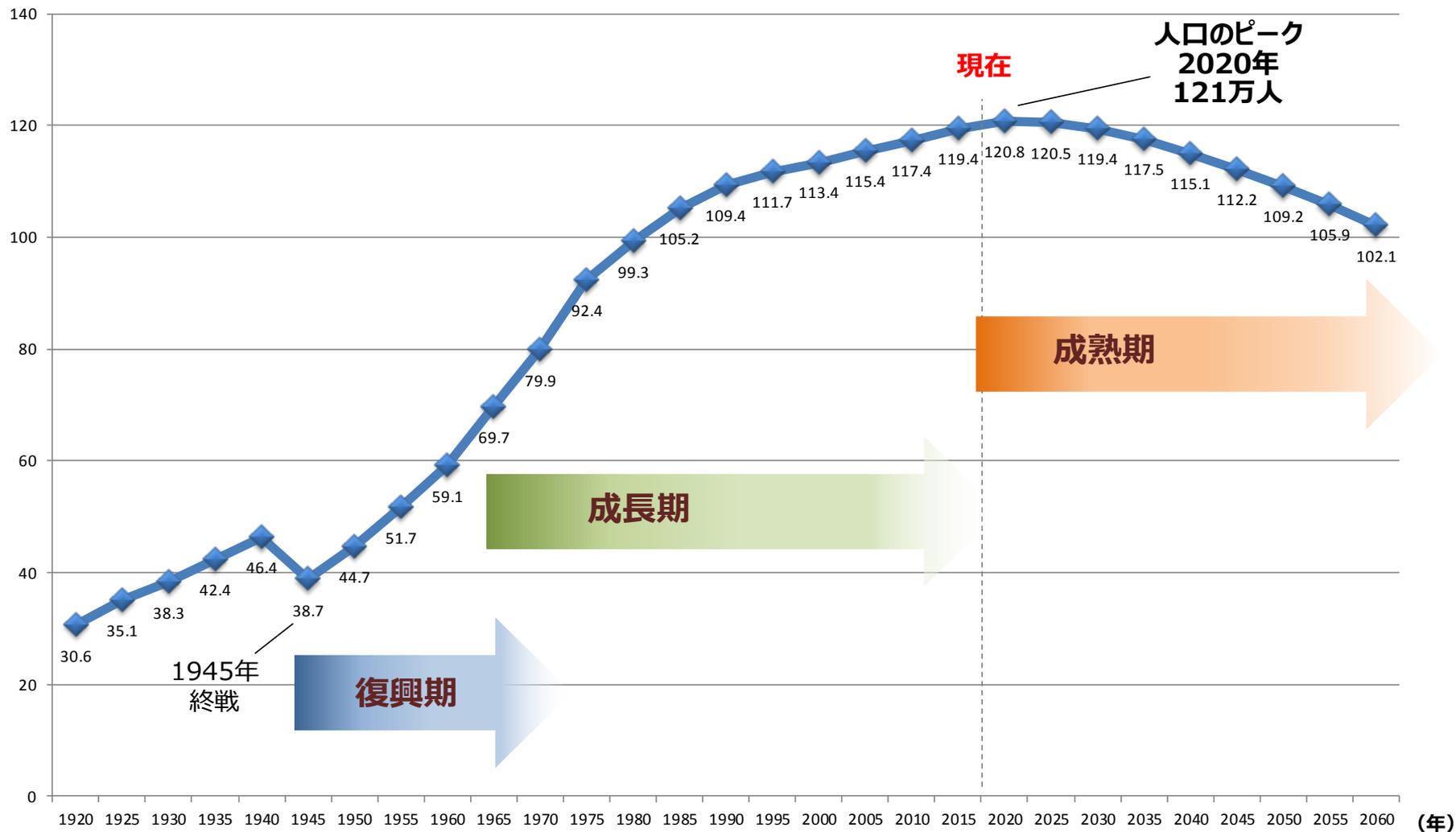
瀬戸内海

0 5 10km

# 広島市の人口の推移

広島市の人口増加ペースは鈍化 ⇒ まもなく減少へ

(万人)



資料:総務省「国勢調査」 ※広島市の人口は、現在の市域によるもの

# 広島広域都市圏

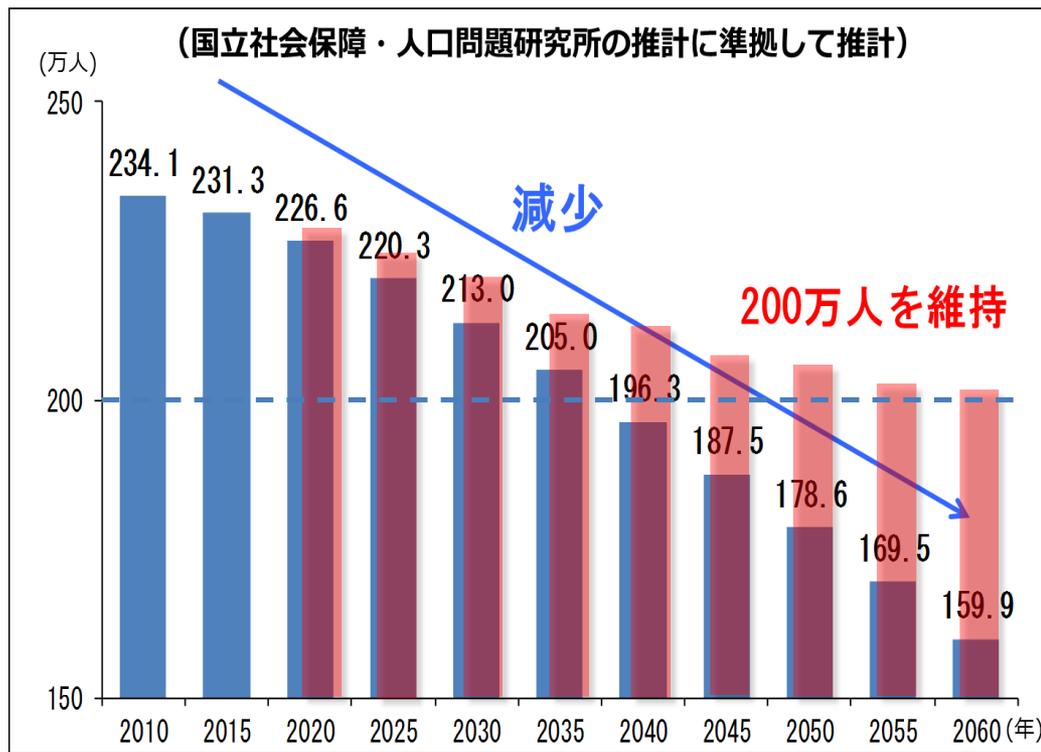
## ➤ 構成市町 (24市町)

広島県(9市8町)

山口県(2市5町)

## ➤ 圏域人口

2015年：231万人



- ・出生に関する仮定：2030年に1.8(希望出生率)、2040年に2.07(人口置換水準)
- ・移動に関する仮定：圏域内の地方創生の取組や連携施策の効果等により、若い世代(15~29歳)の東京圏・関西圏への転出超過が抑制され、移動が均衡

# 200万人広島都市圏構想①

誰もが“住み続けたい”“住んでみたい”広島広域都市圏

## 200万人広島都市圏構想の実現

＜圏域経済の活性化と圏域内人口200万人超の維持＞

- 地域の資源を活用して圏域経済の循環を促進
- 本市が持つ医療、教育などの高次都市機能を共有
- 圏域単位で行政サービスの効率化

広島市(広域拠点)  
の取組

周辺市町と  
連携した取組

一体的に  
取組む

# 200万人広島都市圏構想②

## 連携中枢都市圏制度

指定都市などの連携中枢都市と近隣市町が連携協約を締結することで「連携中枢都市圏」を形成し、連携施策を実施



### <広島広域都市圏における連携協約に基づく取組>

経済面：ヒト・モノ・カネ・情報が巡る都市圏

- ・広島広域都市圏の周遊観光情報の発信の強化

生活面：どこに住んでも安心して暮らしやすい都市圏

- ・ICTを活用した地域医療支援
- ・救急相談センターの設置・運営

行政面：住民の満足度が高いサービスを展開できる都市圏

- ・圏域内職員人事交流・職員研修

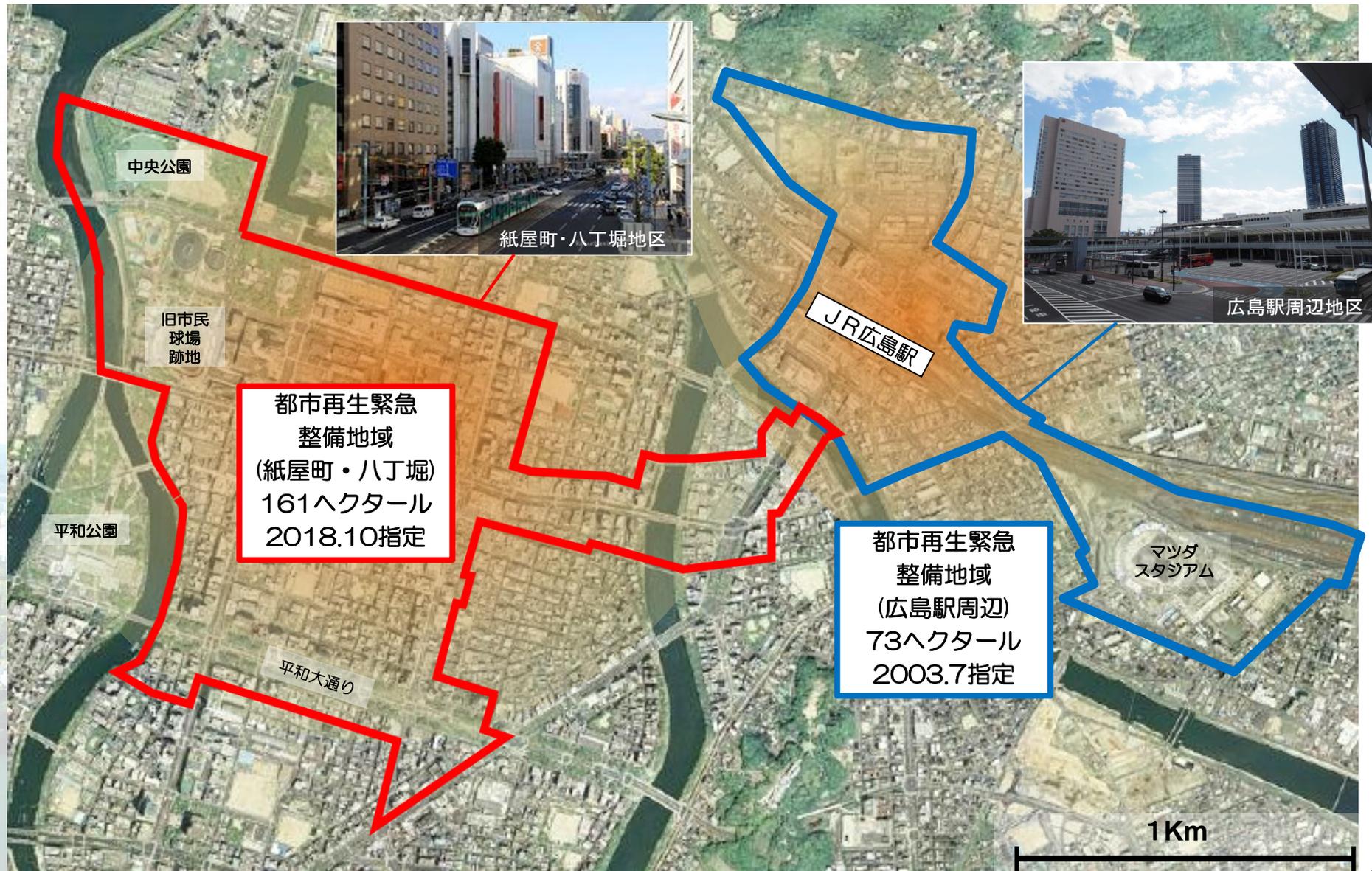


など計87事業

# 広島市の取組例



# 広島市の都心のまちづくり (楕円形の都心づくり)



# 広島駅周辺地区の整備 (陸の玄関にふさわしいまちづくり)



# 紙屋町・八丁堀地区の整備 (サッカースタジアムの建設と旧市民球場跡地の活用)



# 中山間地・島しょ部での担い手確保

## 新規就農者の育成事業を活用した定住促進

急速な人口減少  
少子化・高齢化

中山間地・島しょ部

デルタ周辺部  
(居住エリア)

デルタ  
市街地

### 仕事の確保

- 新規就農者の育成事業に注力
  - ・ 東京、大阪でもPR など
- 広島広域都市圏での就農希望者の受入



### 住宅の確保

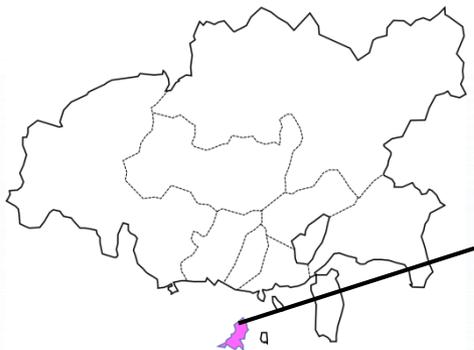
- 地域主体の空き家掘り起こし支援
  - ・ 宅建業者による物件調査
  - ・ 家財整理に対する支援
  - ・ 住宅改修に対する支援



### 地域の受入態勢の構築

- 定住者と地域との相互理解の促進
  - ・ 定住者と地域をつなぐセミナー開催 など

# 中山間地・島しょ部の振興策 (似島地区)



	人口	高齢化率
2008年3月末	1,121人	40.9%
2018年3月末	813人	53.3%
増減	27.5%減	12.4ポイント増

## • 各種イベントの開催

サッカー、バウムクーヘン関連など

## • 似島臨海少年自然の家の有効活用

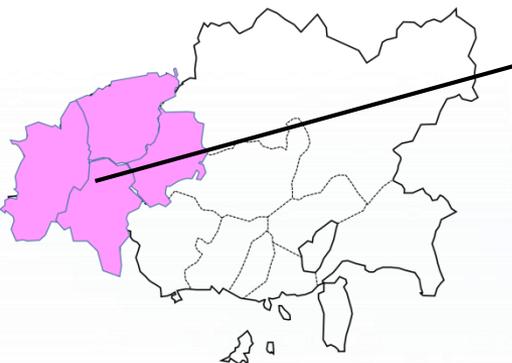
企業研修での利用促進のための研修施設の整備、食事の充実等による利用者のサービス向上など

## • オープンスクール制度の充実

恵まれた自然を生かした体験活動など魅力ある教育を提供



# 中山間地・島しょ部の振興策 (戸山・湯来地域)



	人口	高齢化率
2008年3月末	9,516人	32.1%
2018年3月末	7,796人	44.9%
増減	18.1%減	12.8ポイント増

## ・地域資源のネットワーク化

飲食、温泉、歴史、自然を生かした体験など



ぼたん鍋



阿刀神楽



リバーアドベンチャー



戸山・湯来地域の循環ルート

## ・循環ルートの構築

## 周辺市町と連携した取組例

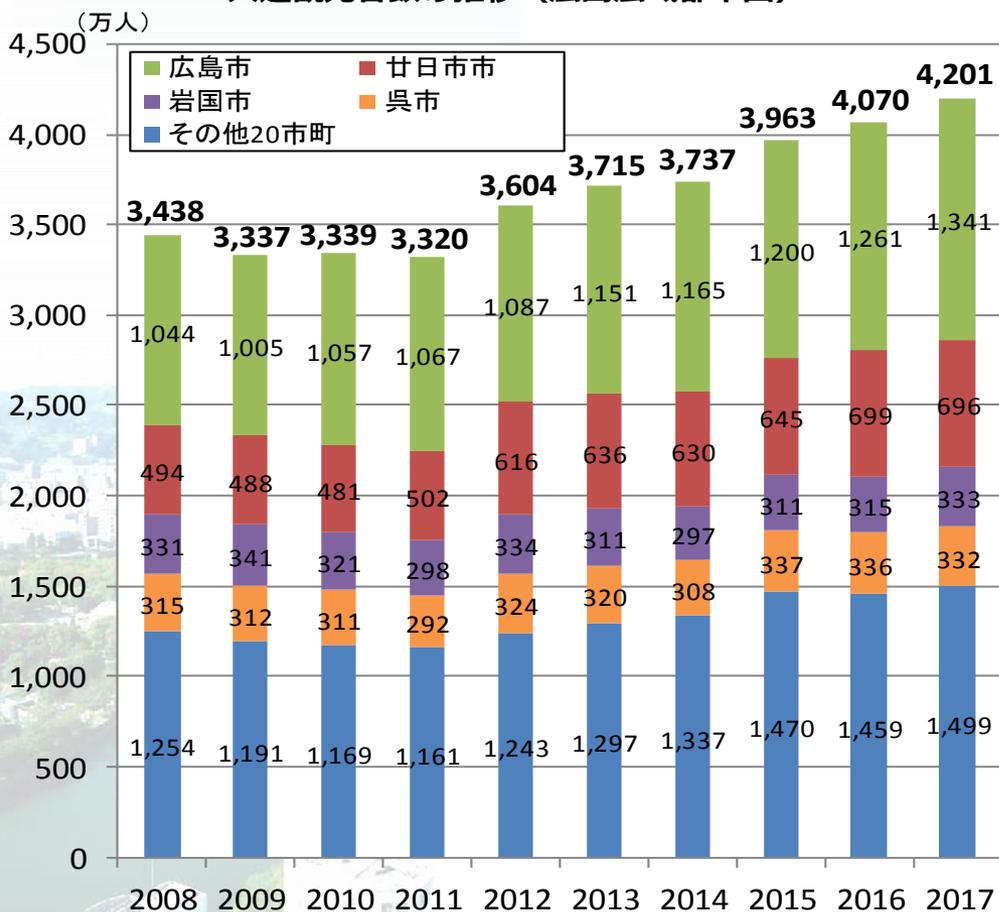


# 観光事業の取組①

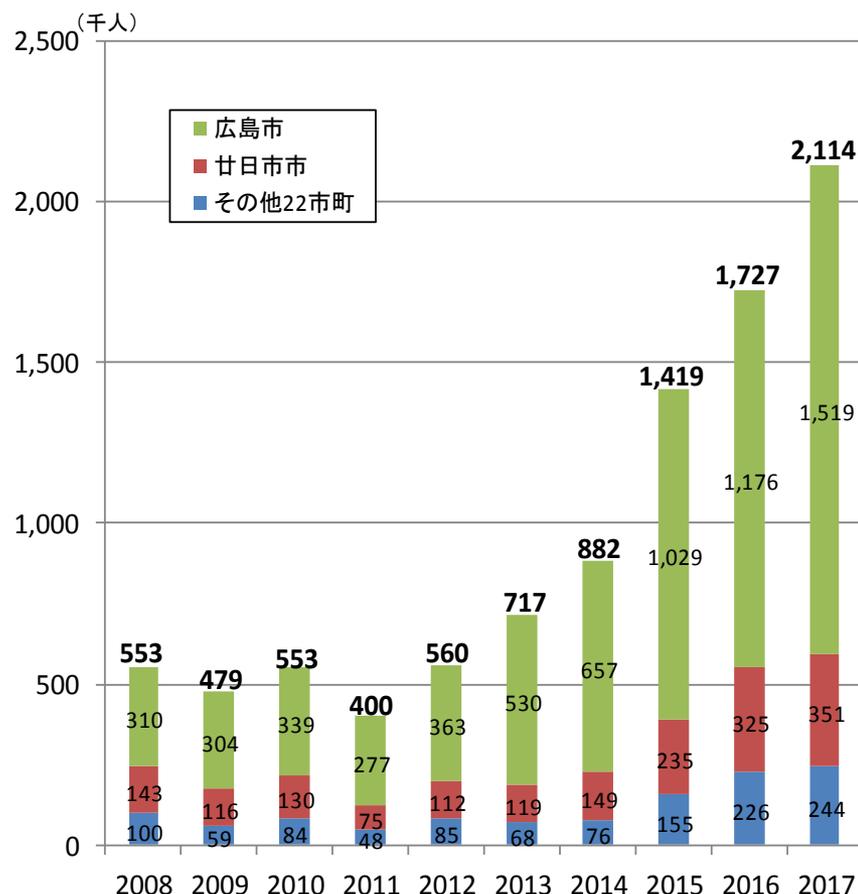
～圏域経済の活性化～

- 近年、本市及び広島広域都市圏への入込観光客数は増加
- 特に、外国人観光客数は、10年間で約4倍に増加

入込観光客数の推移（広島広域都市圏）



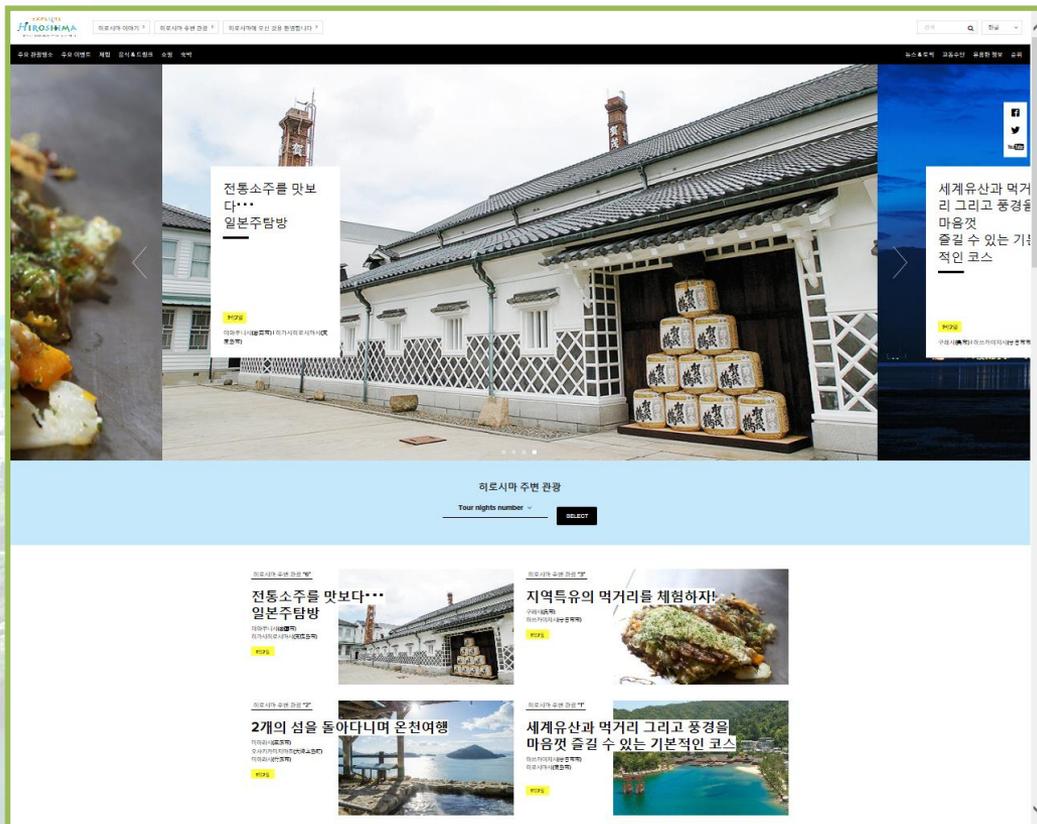
外国人観光客数の推移（広島広域都市圏）



# 観光事業の取組②

## (広島広域観光情報サイト)

- 圏域の魅力ある観光情報を一体的に発信
- 国内外からの観光客が圏域内において飲食・買物・宿泊を伴う観光周遊を促し、圏域内での滞在時間の延長を図る。 ➡ **観光消費の増大**
- 外国人向け体験レポートの情報発信（8言語に対応）



<外国人向け体験レポートの例>

- シーカヤックツアー（平生町）
- Okeiko Japan・日本文化体験（廿日市市）
- うさぎ島島内一周（竹原市）
- お好み焼体験（OKOSTA）（広島市）ほか



# 修学旅行生等の農山村体験民泊の取組

本市への30万人を超える  
修学旅行生（平和学習）



周辺市町と連携した  
「農山村体験民泊」により、  
中山間地・島しょ部の活性化

## 農山村民泊体験

- ・ 地元経済界が主導して、周辺市町と連携しながら取組を推進
- ・ 2018年度実績：102校 14,168名受入（広島県・山口県4市4町）  
※本市で、韓国青少年大邱連盟の7名を受入（安芸太田町と連携）



田植え体験



民泊家庭との団らん



離村式・見送り

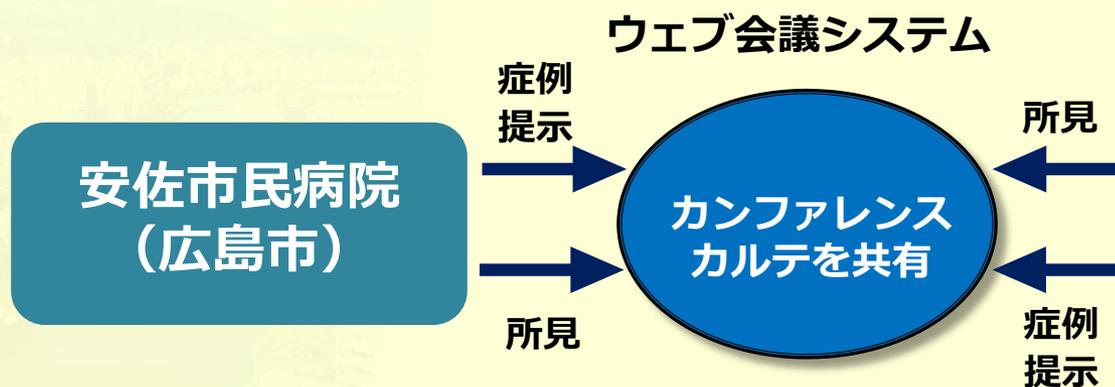
# 地域医療に関する取組①

## (ICTを活用した地域医療支援)

～どこに住んでも安心して  
暮らしやすい都市圏～

- 本市には、高度で先進的な医療が提供可能な医療機関がある。  
一方で、中山間地に位置する周辺市町では、医師不足等が深刻化
- 本市と周辺市町の医療機関を専用回線で結び、ウェブ会議システムを導入し、カンファレンス等を実施 → **地域医療の質の向上**

### 〈ウェブ会議システムの仕組み〉



#### 【周辺市町の6医療機関】

- ・ J A 吉田総合病院 (安芸高田市)
- ・ 佐々部診療所 (安芸高田市)
- ・ 津田医院 (安芸高田市)
- ・ 安芸太田病院 (安芸太田町)
- ・ 豊平診療所 (北広島町)
- ・ 雄鹿原診療所 (北広島町)

# 地域医療に関する取組②

## (救急相談センター広島広域都市圏の設置・運営)

- 本市が、圏域を対象とした救急相談センター事業を実施することにより、24時間365日体制で電話による救急医療相談を受付
- 緊急度が高い場合には119番へ転送し、緊急度が低い場合には応急手当の助言等を行うとともに併せて受診可能な医療機関を案内



①潜在的重症患者の救護体制の充実

②救急車の適正利用の促進や医療資源の有効活用



救急相談センター広島広域都市圏

24時間365日の相談受付



医療相談

オペレーター



看護職員



助言



医師

緊急を要さない場合



医療機関案内

応急手当の助言

緊急の場合



所管地区の  
119番へ転送



# 行政職員の育成に関する取組

～住民満足度が高い  
行政サービスの展開～

本市と周辺市町の職員が有する  
知識・ノウハウの共有



質の高い行政サービスの提供

## 人事交流

消防・防災や観光振興など行政分野で、これまで8市町、125名実施

## 職員研修

### 【実務研修】

家屋評価実務研修

19市町、69名参加

### 【一般研修】

法制執務講座、文書作成能力講座など

20市町、229名参加



\* 広島市の開催する研修への参加

# 平和に関する取組



# 平和首長会議

- 設立: 1982年
- 会長: 広島市長
- 加盟都市数: 世界163か国・地域7,847都市(本年11月1日現在)
  - ※加盟都市数が1年で172都市増加
  - ※大邱広域市を始め韓国の14都市も加盟
- URL: <http://www.mayorsforpeace.org/jp/>



平和首長会議総会



NPT再検討会議での広島市長のスピーチ

**ご清聴ありがとうございました**

